

景気循環

→		1. 好景気になる		↓
6. 物価が下がり、商品が売れ出す。そして、1の好景気へ。				2. 売れすぎて商品不足で物価高(インフレーション)になる
5. 商品が売れないため、値下げし、物価安(デフレーション)になる (まれにスタグフレーションになる)				3. 物価高で商品が売れなくなる
↑		4. 不景気になる		←

スタグフレーション・・・不景気の時に災害などが起き、商品不足になって物価が上がる
こと。

景気対策

		不景気対策	好景気対策
		国民の使える金を増やし、不景気を終わらせる	国民の使える金を減らし、好景気を長引かせる
政府が行う	財政政策	減税	増税
		公共事業を増やし、国民の仕事を増やす	公共事業を減らし、国民の仕事を減らす
日本銀行が行う	金融政策	借金したときの利息の率である公定歩合を下げる。	借金したときの利息の率である公定歩合を上げる。

日本銀行の仕事

銀行の銀行		一般の銀行に金を貸す。
政府の銀行		税金などを保管する
発券銀行		紙幣（お札）を発行する

変動相場制の為替相場

			動き	
		1円 = 100分の1ドル		1円 = 50分の1ドル
		1円の価値が安い		1円の価値が高い
円高		1ドル = 100円	→	1ドル = 50円
円安		1ドル = 100円	←	1ドル = 50円

為替相場による輸出の損得

(アメリカでガムを1ドルで売っている輸出企業がガムを1個売った場合)

		1ドル = 100 円の時の収入		1ドル = 50円の時の 収入	
円高時		100円	→	50円	50円の損
円安時		100円	←	50円	50円の得

為替相場による輸入の損得

(アメリカからガムを1ドルで買っている輸入企業がガムを1個仕入れた場合)

		1ドル = 100 円の時の支払い		1ドル = 50円の時の 支払い	
円高時		100円	→	50円	50円の得
円安時		100円	←	50円	50円の損